

第1チャレンジを突破し第2チャレンジ(全国大会)へ出場決定！！

「物理チャレンジ」は、高校生・中学生を中心に20歳未満で大学などの高等教育機関に入学する前の皆さんを対象とした全国規模の物理コンテストです。

「物理チャレンジ」には、いくつかのステップがあります。はじめの第1チャレンジは、「実験課題レポート」と「理論問題コンテスト」です。「実験課題レポート」は実験課題に、自宅や学校で取り組み、その結果をまとめてレポートとして提出します。今年の実験課題レポートのテーマは、「重力加速度の大きさを測ってみよう」でした。山下君は、学校の中で、単振り子を用いて重力加速度を求める実験を繰り返し行い、実験レポートにまとめることが出来ました。

「実験課題レポート」と「理論問題コンテスト」の結果を合わせて、第2チャレンジへ進む100名の選抜が行われ、本校3年生の山下総司君が選ばれました。全国大会は8月19日(土)～8月22日(火)に岡山県青少年教育センター閑谷学校で行われます。ここでは「理論問題」と「実験問題」それぞれ5時間で行われるコンテストにチャレンジします。第2チャレンジの期間中には、第1線の科学者との対話、先端研究施設の見学、そして参加者同士の交流ならびに物理および関連する科学技術の諸分野の研究者との語らいを深める機会など、コンテスト以外にも多彩なプログラムも含まれています。山下君には、楽しんで参加し、是非多くのことを学んで来て欲しいと思います。